

おすすめ情報（雪下ろしについて）

作業にあたっての注意事項

- ・積雪 1mに満たない内に行ってください。
- ・死亡事故の 8 割りが 65 歳以上の高齢者です。
- ・事故の 5 割はハシゴからの転落です。
- ・カーポートなどの低い屋根からも事故は起こっているため油断しないでください。
- ・体調が悪い時は作業しないでください。
- ・飲酒後、薬服用後などは作業しないでください。
- ・2人以上で作業を行ってください。

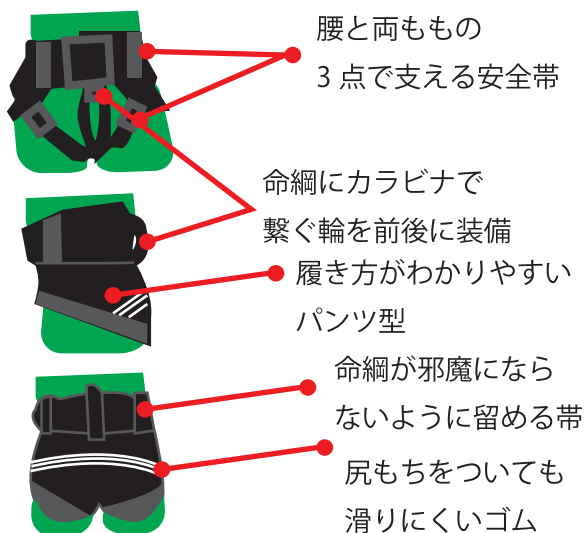
雪を落とす場所の確認

- ・堆雪場所を十分にとってください。
(雪はかさばり易いため)
- ・窓や玄関など出入口を塞がない事
- ・雪はかさばり易いため、煙突や
室外機、灯油タンク、ボイラー等
の上は避けてください。

作業で使用する道具

- ・スコップ
- ・スノーダンプ
- ・ロープ (径 8mm ~ 9mm)
- ・カラビナ又はフック
- ・ハシゴ (長谷川工業の雪下ろし用が便利です)
- ・タオル
- ・着替え

作業前の準備 (墜落制止用器具)

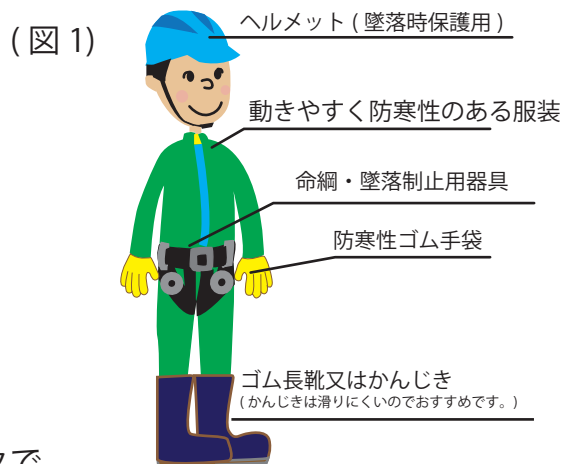
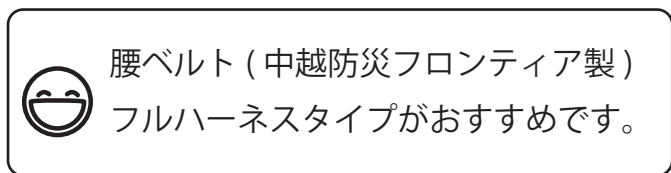


雪下ろしは命に関わる作業です

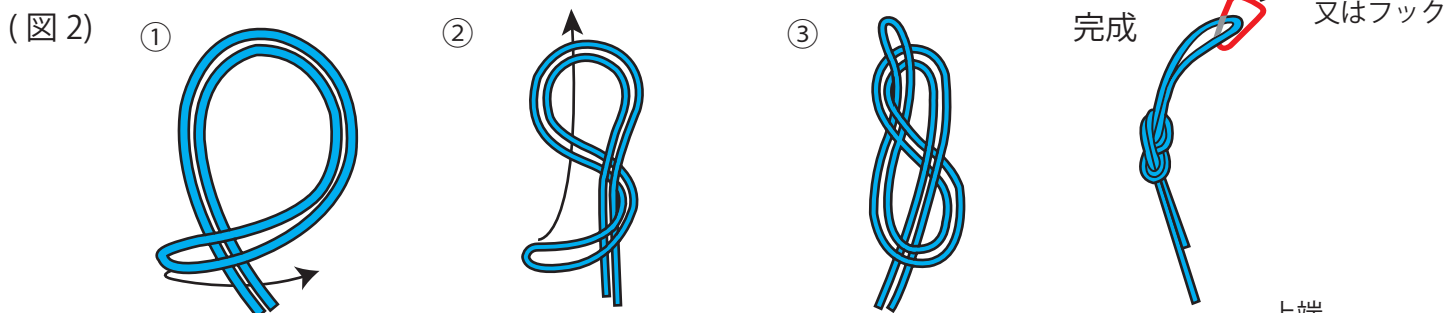
- 注意して作業してください。
- 特に読んで頂きたい事項には… ⚠
- 禁止行為には…………… ⚡
- おすすめしたいことには…………… 😊

■ 雪下ろし手順

1. 作業に必要な服装・道具を装着してください。(図1)



2. スノーダンプやスコップにロープをカラビナ又はフックで連結させてください。結び方はエイトノットがおすすめです。(図2)



3. 屋根にハシゴを掛けます。ハシゴを掛ける際は図3のようにハシゴの上端部分が顔の位置にくるようにしてください。(図3)

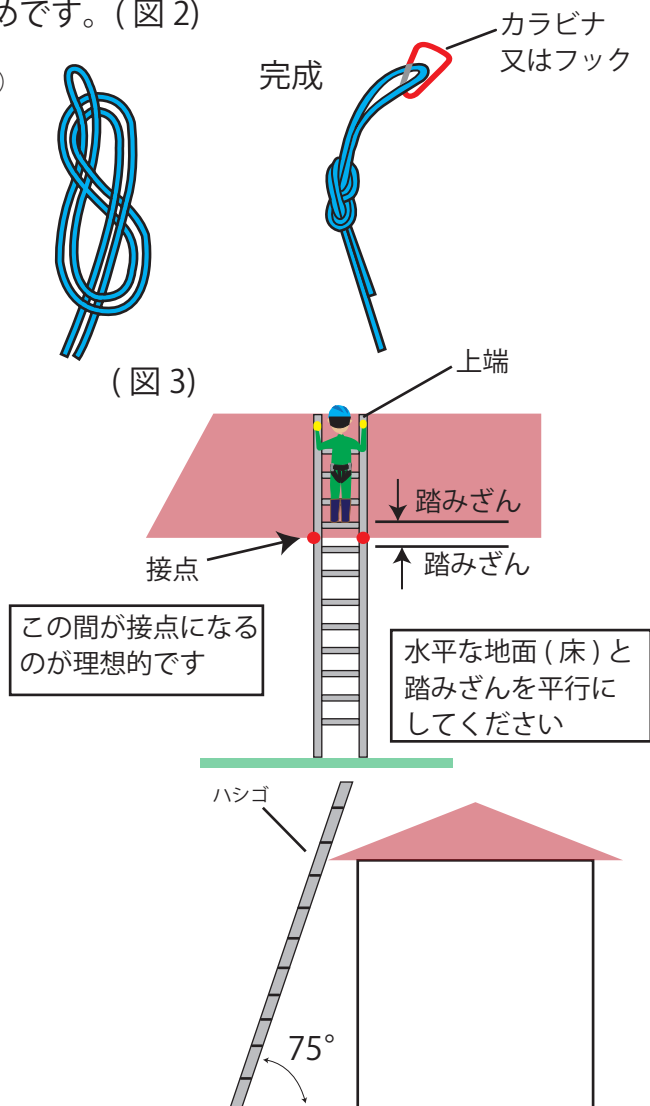
☺ 体をかがめることなく直立のまま屋根へ移動できます。

❗ 屋根の高さより高いハシゴを準備してください。(長谷川工業の雪下ろし用ハシゴが便利です)

4. ハシゴ固定用アンカーにハシゴを固定してください。

❗

- 先の作業者が屋根に登るまで他の作業者はハシゴを押さえてください。
- ハシゴに登る際、スノーダンプやスコップを結んだロープを持ったまま登ってください。

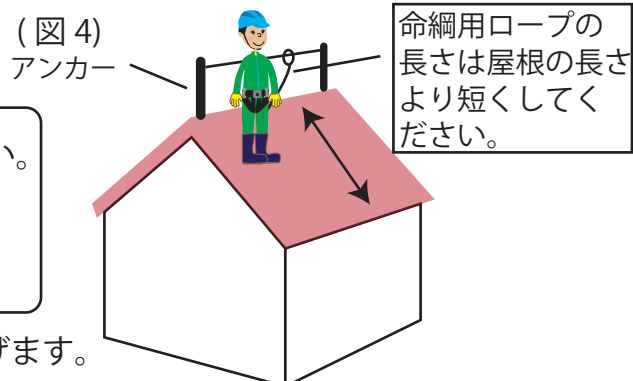


5. 他作業者が屋根に登りきる事を確認してください。

ハシゴと屋根の角度は75度にしてください。

6. 屋根のアンカーを掘り出し命綱をアンカーに取り付けます。(図4)

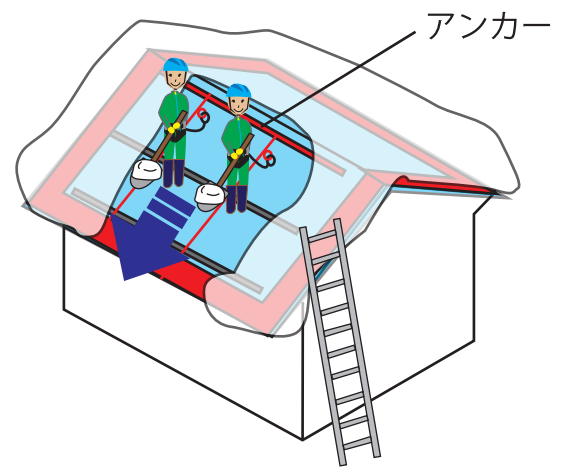
⊘ 命綱用ロープの長さは屋根の長さより短くしてください。
長いと地面に落下してしまいます。
落下の際に体制が崩れ腹部を圧迫して危険です。



7. ロープを引っ張ってスノーダンプやスコップを引き上げます。

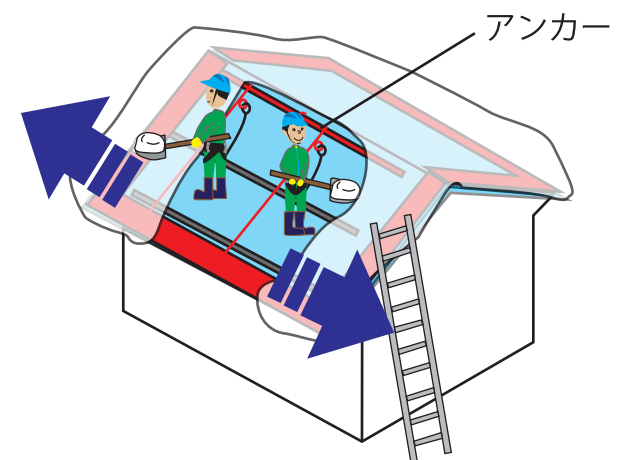
8. 引き上げたダンプやスコップからカラビナ
又はフックを外します。

9. 屋根の中央部を真下に向かって軒先から
雪を滑らせるように落としてください。(図5)



(図6)

10. 体を横向きにし、両端の雪をダンプや
スコップで下降に滑らせて雪を落とします。
繰り返し除雪をしてください。(図6)

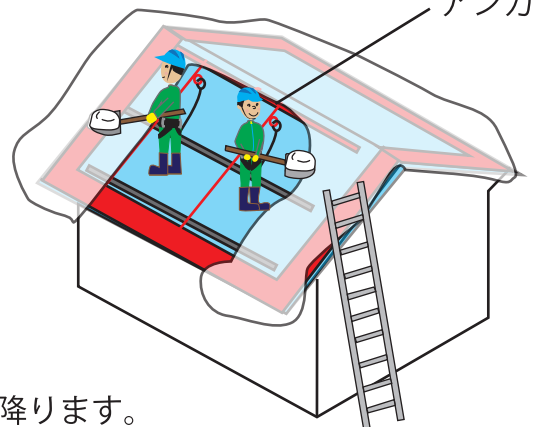


11. 危険ゾーンには足を踏み入れず、スノーダンプ
やスコップのみを出します。(図7)

(図7)

危険ゾーン

アンカー



きれいに除雪しすぎると足元が滑りやすくなるので10～20cm雪を残して除雪します。

12. スノーダンプ、スコップをロープ
に結び、屋根から降ろします。

13. 命綱ロープをアンカーから外しハシゴを使用し屋根から降ります。



降りる際は、作業者同士でハシゴを押さえ合い安全を確認しながら降りてください。

—道具のお手入れ—

スノーダンプやスコップは錆びを落としてワックス、ロウを塗ると雪が付着しにくくなり作業がしやすいです。